

日本交通医学会総会
第 80 回総会日程並びにプログラム

会 期：2026 年 7 月 25 日（土）、26 日（日）

会 長：石岡 千加史（JR仙台病院長）

会 場：JR東日本 東北本部 5F 会議室

〒980-0822

宮城県仙台市青葉区五橋一丁目 1 番 1 号

参加費：6,000円

●このプログラムは会場では配付しませんので、お忘れなくご持参ください

会 告

第 80 回日本交通医学会総会における会員発表について、以下の通りご案内いたします。

1. 口演時間 一般演題 6 分、討論 1 分以内

2. 演者集合 口演開始 10 分前に次演者席にお着きください。

3. 発表スライド

- (1) すべて PC 発表とし、1 面映写とします。
- (2) Windows PowerPoint で作成してください。
- (3) 会場に用意されているコンピュータは Windows11・PowerPoint2024 がインストールされています。なお、音声は再生できません。

4. 発表用 PowerPoint データ

発表データは事前送付となっています。まだ送付していない場合は、速やかに下記アドレスへ送付してください。※事前送信した場合も、バックアップデータを必ずご持参ください。

第 80 回日本交通医学会総会事務局

〒 980-8508 仙台市青葉区五橋 1-1-5

JR 仙台病院 事務部 総務・経理グループ内

TEL：022-266-9671 / FAX：022-380-2362

E-mail：80kotsu-igakukai@jreast.co.jp

5. 動作確認時間

やむを得ず当日データを持ち込まれる場合や、動作確認が必要な方は下記の時間で対応します。なお、発表当日受付でのデータ修正はできませんのでご注意ください。

【対応可能時間】

第 1 日目 7 月 25 日（土）10:00 ～ 16:00

第 2 日目 7 月 26 日（日） 8:45 ～ 10:00

第 80 回日本交通医学会総会

会場：JR 東日本・東北本部ビル

◎ 2026 年 7 月 24 日（金） 理事会：ホテルメトロポリタン仙台 16:00 ～

◎ 2026 年 7 月 25 日（土） 会場：JR 東日本・東北本部ビル 5 階 会議室

1. 開会の辞・会長・理事長挨拶（8：50 ～ 9：00）

JR 仙台病院 院長 石岡 千加史
日本交通医学会 理事長 花岡 一雄

2. シンポジウムⅠ（9:00 ～ 10:30）（(1) 25 分、(2) ～ (4) 15 分、総合討論 20 分）

座長：石井 徹（JR 東日本健康推進センター所長）
森 弘毅（JR 東日本仙台健康推進センター所長）

テーマ「ストレスチェック制度導入 10 年：成果と今後の課題」

(1) 「ストレスチェック制度導入 10 年：成果と今後の課題」

江口 尚
（産業医科大学産業生態科学研究所産業精神保健学研究室教授）

(2) 「JR 東海におけるメンタルヘルス対策

～ストレスチェックから広がる実践と今後の課題・展望～」

澤田 千草
（東海旅客鉄道株式会社 健康管理センター 東京健康管理室 主任保健師）

(3) 「JR 東日本グループでのストレスチェック制度の活用に向けて

—「JR 東日本グループ健康ビジョン 2029」達成に向けた支援体制の構築について—

古澤 隆太郎
（JR 東日本健康推進センター 精神保健科 医長）

(4) 「『安全を支える心』をどう守るか

：働く人のストレスケアのあり方をキャリア支援の観点から考える」

小田島 邦彦
（独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 宮城支部宮城障害者職業センター
リワークカウンセラー）

3. 特別講演Ⅰ（会長講演）（10:40～11:40）

座長：杉本 耕一（JR 東京総合病院 副院長）

「ゲノム情報を活用する個別化医療・個別化予防の時代」

石岡 千加史（JR 仙台病院 院長）

4. ランチオンタイム（11:50～12:50） ※会場から同フロアの食堂へ移動し弁当配布

5. 評議員会・総会（12:20～12:50）

6. シンポジウムⅡ（13:00～14:30）（各 15 分、総合討論 15 分）

座長：宮入 剛（JR 東京総合病院院長）、福井 道明（大阪鉄道病院院長）

テーマ「わが病院の医療 DX 大賞」

（1）「名古屋セントラル病院における医療 DX の取り組み」

梶谷 純平（名古屋セントラル病院 事務部長）

（2）「RPA を活用した毎月の勤務整理に関する業務の効率化」

中野 悟（JR 札幌病院 事務部 総務課長）

（3）「JR 仙台病院における IT 活用例」

玉井 恵一（JR 仙台病院 消化器内科 主任医長）

（4）「300 床病院における digital pathology システム構築」

真寄 武（大阪鉄道病院 病理診断科部長 / 医療情報部長）

（5）「リモート退院前訪問指導と家屋情報自動集約の取り組み」

遠藤 孔太郎（JR 東京総合病院 リハビリテーション科 主任医療技師）

7. 特別講演Ⅱ（14:40～15:40）

座長 石岡 千加史（JR 仙台病院院長）

「大規模言語モデル / 生成 AI を用いた電子カルテからの患者サマリー作成」

田宮 元

（東北大学医学系研究科 AI フロンティア新医療創生分野・ゲノム遺伝統計学分野・教授
理化学研究所革新知能統合研究センター・チームディレクター）

8. シンポジウムⅢ（15:50～17:20）（各 15 分、総合討論 15 分）

座長：中尾 昭公（名古屋セントラル病院院長）、四十坊 典晴（JR 札幌病院院長）

テーマ「高齢者医療の課題と対策」

(1) 「高齢者医療における薬剤師の関わり～現状と今後について～」

工藤 陽一（JR 仙台病院 薬剤部長）

(2) 「『つなぐ』力を強化する高齢患者を支える急性期病院退院支援看護師の役割と地域連携」

堂屋敷 里子（大阪鉄道病院 看護部 退院支援看護師）

(3) 「高齢者医療の安全をいかに実装するか

—当院の医療事故報告に基づく転倒・転落および自己抜去の検討—」

八重樫 千香（JR 札幌病院 看護部 看護部長）

(4) 「栄養指標から考える超高齢者膀胱癌の外科治療の在り方」

真田 祥太郎（名古屋セントラル病院 消化器外科 医長）

(5) 「都会にある急性期一般病院の総合診療科における高齢者医療の現状と課題」

杉下 和郎（JR 東京総合病院 総合診療科部長）

9. 情報交換会（17:30～18:30）

※参加者無料 食堂へ移動し軽食、アルコールなど飲み物提供

◎ 2026 年 7 月 26 日（日） 会場：JR 東日本・東北本部ビル 5 階 会議室

10. 一般演題（9:00～12:32）

11. 会場出展

（2026 年 7 月 25 日（土） 9:00～17:00、

2026 年 7 月 26 日（日） 9:00～12:00）

交通アクセス



住 所 〒 980-8580 宮城県仙台市青葉区五橋 1 丁目 1-1

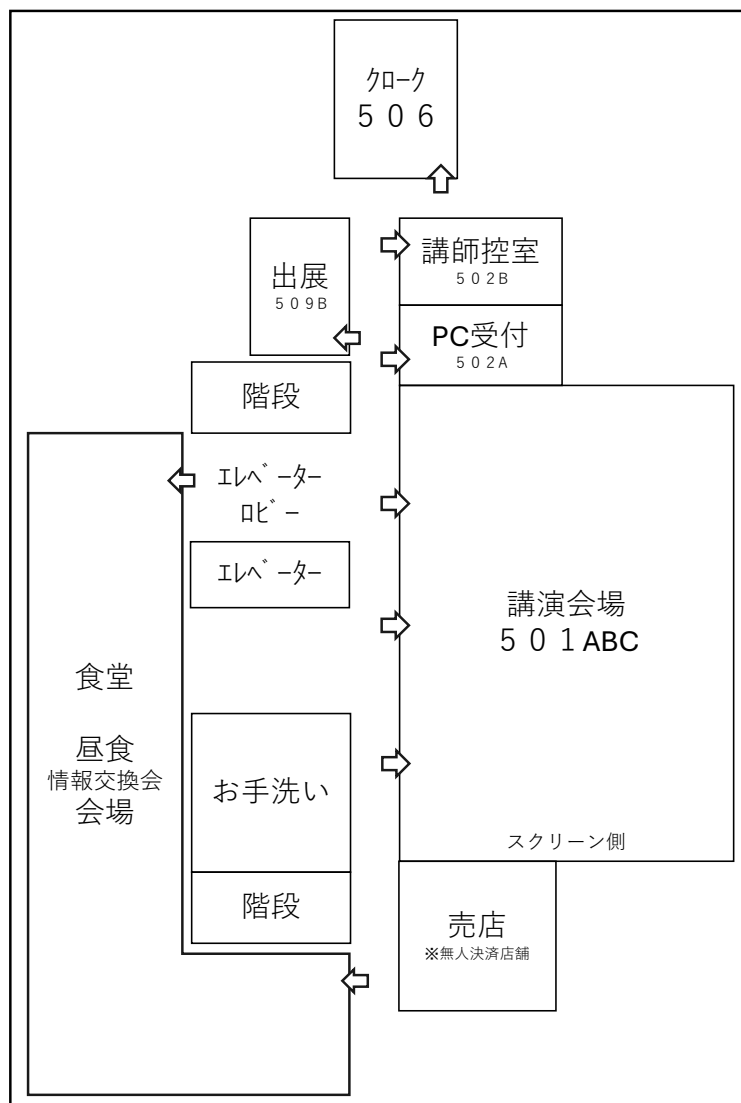
交通のご案内 仙台（地下鉄）駅南出口 2 から徒歩約 4 分
 五橋駅北 4 出口から徒歩約 5 分
 宮城野通駅南出口 1 から徒歩約 6 分

《 会 場 図 》

第1日（7月25日 土曜日）

会 場：JR 東日本・東北本部ビル 5 階 会議室

総合受付：JR 東日本・東北本部ビル 1 階

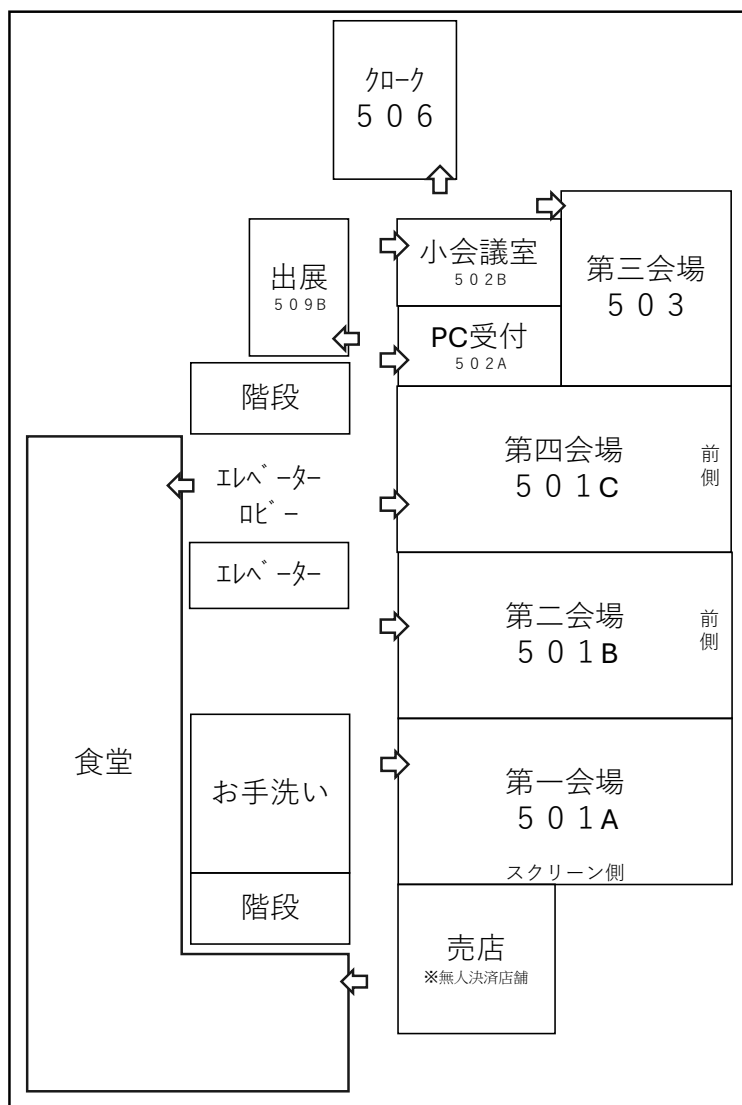


《 会 場 図 》

第2日（7月26日 日曜日）

会 場：JR 東日本・東北本部ビル 5 階 会議室

総合受付：JR 東日本・東北本部ビル 1 階



《 会 場 出 展 》

永伸商事株式会社

株式会社ネクサスエージェント

《 日 程 表 》

第1日（7月25日 土曜日） 会場：JR 東日本・東北本部ビル5階 会議室

8:30 ～	開場
8:50 ～ 9:00	開会の辞・会長・理事長挨拶 日本交通医学会 JR 仙台病院 院長 石岡 千加史 理事長 花岡 一雄
9:00 ～ 10:30	シンポジウムⅠ 座長：石井 徹（JR 東日本健康推進センター 所長） 森 弘毅（JR 東日本仙台健康推進センター 所長） (1) 「ストレスチェック制度導入 10 年：成果と今後の課題」 江口 尚 （産業医科大学 産業生態科学研究所 産業精神保健学研究室 教授） (2) 「JR 東海におけるメンタルヘルス対策 ～ストレスチェックから広がる実践と今後の課題・展望～」 澤田 千草 （東海旅客鉄道株式会社 健康管理センター 東京健康管理室 主任保健師） (3) 「JR 東日本グループでのストレスチェック制度の活用に向けて －「JR 東日本グループ健康ビジョン 2029」達成に向けた支援体制の構築について－」 古澤 隆太郎（JR 東日本健康推進センター 精神保健科 医長） (4) 「『安全を支える心』をどう守るか ：働く人のストレスケアのあり方をキャリア支援の観点から考える」 小田島 邦彦（独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 宮城支部 宮城障害者職業センター リワークカウンセラー）
(1) 25 分 (2～4) 各 15 分 総合討論 20 分	
10:40 ～ 11:40	特別講演Ⅰ（会長講演） 座長：杉本 耕一（JR 東京総合病院 副院長） 「ゲノム情報を活用する個別化医療・個別化予防の時代」 石岡 千加史（JR 仙台病院 院長）
11:50 ～ 12:50	ランチオンタイム ※会場から同フロアの食堂へ移動し弁当配布
12:20 ～ 12:50	評議員会・総会
13:00 ～ 14:30	シンポジウムⅡ 座長：宮入 剛（JR 東京総合病院 院長） 福井 道明（大阪鉄道病院 院長） 「わが病院の医療 DX 大賞」 (1) 「名古屋セントラル病院における医療 DX の取り組み」 榎谷 純平（名古屋セントラル病院 事務部長） (2) 「RPA を活用した毎月の勤務整理に関する業務の効率化」 中野 悟（JR 札幌病院 事務部 総務課長）
各 15 分 総合討論 15 分	

	(3)「JR 仙台病院における IT 活用例」 玉井 恵一 (JR 仙台病院 消化器内科 主任医長) (4)「300 床病院における digital pathology システム構築」 眞寄 武 (大阪鉄道病院 病理診断科部長 / 医療情報部長) (5)「リモート退院前訪問指導と家屋情報自動集約の取り組み」 遠藤 孔太郎 (JR 東京総合病院 リハビリテーション科 主任医療技師)
14:40 ～ 15:40	特別講演Ⅱ 座長 石岡 千加史 (JR 仙台病院 院長) 「大規模言語モデル / 生成 AI を用いた電子カルテからの患者サマリー作成」 田宮 元 (東北大学医学系研究科 AI フロンティア新医療創生分野・ゲノム遺伝統計学分野・教授 理化学研究所革新知能統合研究センター・チームディレクター)
15:50 ～ 17:20	シンポジウムⅢ 座長:中尾 昭公 (名古屋セントラル病院 院長) 四十坊 典晴 (JR 札幌病院 院長) 「高齢者医療の課題と対策」 (1)「高齢者医療における薬剤師の関わり～現状と今後について～」 工藤 陽一 (JR 仙台病院 薬剤部長) (2)「『つなぐ』力を強化する高齢患者を支える 急性期病院退院支援看護師の役割と地域連携」 堂屋敷 里子 (大阪鉄道病院 看護部 退院支援看護師) (3)「高齢者医療の安全をいかに実装するか —当院の医療事故報告に基づく転倒・転落および自己抜去の検討—」 八重樫 千香 (JR 札幌病院 看護部 看護部長) (4)「栄養指標から考える超高齢者膀胱癌の外科治療の在り方」 真田 祥太郎 (名古屋セントラル病院 消化器外科 医長) (5)「都会にある急性期一般病院の総合診療科における高齢者医療の現状と課題」 杉下 和郎 (JR 東京総合病院 総合診療科部長)

各 15 分
総合討論
15 分

第2日（7月26日 日曜日） 会場：JR東日本・東北本部ビル5階 会議室

8:30～	開場
9:00～12:32	一般演題

第一会場 【1～24】	第二会場 【25～48】	第三会場 【49～74】	第四会場 【75～96】
9:00～9:32 内科 【1～4】 JR 仙台病院 村越 秀行	9:00～9:40 看護Ⅰ 【25～29】 JR 仙台病院 菅家 久美子	9:00～9:40 薬剤Ⅰ 【49～53】 JR 札幌病院 清水 敦也	9:00～9:40 産業衛生Ⅰ 【75～79】 JR 東日本 高崎健康推進センター 神奈川 芳行
9:33～9:57 消化器 【5～7】 JR 東京総合病院 岡本 真	9:41～10:21 看護Ⅱ 【30～34】 JR 仙台病院 菅崎 佳子	9:41～10:21 薬剤Ⅱ 【54～58】 JR 東京総合病院 加藤 良治	9:41～10:13 産業衛生Ⅱ 【80～83】 JR 東日本 盛岡健康推進センター 中里 浩子
9:58～10:30 循環器・血管 【8～11】 JR 仙台病院 福地 満正	10:22～11:02 看護Ⅲ 【35～39】 JR 仙台病院 漆館 華子	10:22～11:02 薬剤Ⅲ 【59～63】 大阪鉄道病院 小牟田 豊	10:14～10:30 産業衛生Ⅲ 【84～85】 JR 東日本 健康推進センター 川上 博之
10:31～10:55 がん・小児 【12～14】 大阪鉄道病院 米倉 利香	11:03～11:35 看護Ⅳ 【40～43】 JR 仙台病院 安斎 亜希子	11:03～11:51 リハビリテーションⅠ 【64～69】 JR 東京総合病院 寺村 誠治	10:31～11:03 放射線Ⅰ 【86～89】 JR 仙台病院 千葉 幸
10:56～11:28 血液・脳神経 【15～18】 JR 東京総合病院 奥田 慎也	11:36～12:16 看護Ⅴ 【44～48】 JR 仙台病院 大橋 千枝	11:52～12:32 リハビリテーションⅡ 【70～74】 大阪鉄道病院 上村 洋充	11:04～11:36 放射線Ⅱ 【90～93】 JR 東京総合病院 小野寺 裕一
11:29～11:53 脳外・整形 【19～21】 JR 東京総合病院 三浦 俊樹			11:37～12:01 臨床検査 【94～96】 JR 仙台病院 土田 一樹
11:54～12:18 臨床工学 【22～24】 JR 東京総合病院 新田 郷			

《 一般演題プログラム 》

第 2 日 (7 月 26 日 日曜日)

第一会場 JR 東日本・東北本部 5 階会議室

内科 (9:00 ～ 9:32) 座長：JR 仙台病院 内科部長 村越 秀行

1. 2 型糖尿病患者において運動自己効力感は HbA1c 低下の維持と関連する
大阪鉄道病院 糖尿病・代謝内科 坂井 亮介
2. 放射性ヨード内用療法後に特異な経過を呈したバセドウ病の一例
JR 仙台病院 内科 尾崎 泰
3. スタチン治療中に急性腎不全と DIC を合併した横紋筋融解症の 1 例
JR 仙台病院 腫瘍内科 石岡 千加史
4. 慢性咽頭炎に対する上咽頭擦過療法 (EAT) 後に発症した
皮膚白血球破碎性血管炎の 1 例
JR 仙台病院 内科 村越 秀行

消化器 (9:33 ～ 9:57) 座長：JR 東京総合病院 消化器内科部長 岡本 真

5. 消化器内視鏡における人間工学的課題と対策の現況
東京工科大学 医療保健学部 篠原 一彦
6. コーラ溶解療法と内視鏡的破碎術にて回収しえた胃石の一例
JR 仙台病院 消化器内科 菊地 亮介
7. 急速に進行する胃癌で死亡した家族性大腸腺腫症の一例
JR 東京総合病院 消化器内科 岡本 真

循環器・血管 (9:58 ～ 10:30) 座長：JR 仙台病院 副院長 福地 満正

8. ペースメーカの至適設定に伴い、あわせて腎機能の改善が観察された一例
JR 東京総合病院 循環器内科 松田 淳
9. 心不全再発予防における地域医療への取り組み
JR 東京総合病院 患者支援センター・循環器内科 高橋 政夫

10. 当科における緊急 IVR（血管内治療）の検討

JR 仙台病院 放射線科 松橋 俊夫

11. 左室流出路狭窄を合併した大動脈弁狭窄症手術の一例

JR 東京総合病院 心臓血管外科 和田 賢二

がん・小児（10:31～10:55） 座長：大阪鉄道病院 乳腺外科部長 米倉 利香

12. 大阪鉄道病院における JR 西日本女性社員限定ウィメンズヘルスドック
導入の取り組み

大阪鉄道病院 乳腺外科 米倉 利香

13. がんの予後における職業間格差

：神奈川県がん登録と労災病院病職歴データベースを用いたデータ突合研究

JR 東京総合病院 消化器内科 金子 麗奈

14. 小児内科における公認心理師の役割ー当院小児科における心理支援の実践報告ー

JR 仙台病院 事務部 富田 悠斗

血液・脳神経（10:56～11:28）

座長：JR 東京総合病院 血液腫瘍内科 主任医長 奥田 慎也

15. 高齢で診断されたヘモクロマトーシスの一例

JR 東京総合病院 血液・腫瘍内科 奥田 慎也

16. 癌の既往のある血小板減少症に対し骨髓生検により診断しえた 2 例

JR 仙台病院 内科 鈴木 雄造

17. ヘテロ接合体ファブリー病女性 100 例の臨床的特徴

名古屋セントラル病院 ライソゾーム病センター 坪井 一哉

18. 左下肢単麻痺で発症し急速に四肢麻痺へ進行した軸索型ギラン・バレー症候群の 1 例

JR 東京総合病院 脳神経内科 網野 寛

脳外・整形（11:29～11:53） 座長：JR 東京総合病院 副院長 三浦 俊樹

19. 鉤ヘルニアを伴った急性硬膜下血腫術後に観察された
Kernohan-notch による血腫同側の片麻痺

JR 東京総合病院 脳神経外科 栗原 一瑛

20. 脊椎圧迫骨折患者に対する積極的退院調整の取り組み

JR 東京総合病院 整形外科・脊椎外科 馬場 聡史

21. 人工膝関節全置換術における粉末状酸化再生セルロース製剤の
出血抑制効果についての検討

大阪鉄道病院 整形外科 岸村 裕一

臨床工学（11:54～12:18）

座長：JR 東京総合病院 臨床工学室 副医療技師長 新田 郷

22. 発話音声分析によるリアルタイムな覚醒度評価技術

ー 生成 AI 技術による現場実装の提案 ー

福井医療大学 塩見 格一

23. 当院の臨床工学技士の人工心肺業務の現状について

JR 東京総合病院 臨床工学室 篠崎 翔吾

24. 当院における on line HDF の現状について

JR 東京総合病院 臨床工学室 東海林 優賢

第二会場 JR 東日本・東北本部 5 階会議室

看護Ⅰ（9:00～9:40） 座長：JR 仙台病院 副看護部長 菅家 久美子

25. 病室前表示による感染経路別予防策の標準化

ーピクトグラム導入による運用整備の取り組みー

JR 札幌病院 感染防止対策部 佐々木 光義

26. 病棟で心理的安全性を高めることがインシデント減少に有効かの検証

～コミュニケーションを促進させ心理的安全性を高める～

JR 仙台病院 7 階病棟 大内 里美

27. 中心静脈カテーテル関連血流感染（CLABSI）低減に向けた多角的介入の効果

大阪鉄道病院 看護部 吹曾 彩

28. 回復期病棟における落葉の分析と対策

大阪鉄道病院 看護部 藤田 歩

29. 自施設における N95 マスクフィットチェックの現状と今後の課題

JR 東京総合病院 感染対策室 紺田 和沙

看護Ⅱ（9:41～10:21） 座長：JR 仙台病院 看護師長 菅崎 佳子

30. 認知症患者の快に働きかける取り組みー認知症院内デイケアの効果についてー

JR 札幌病院 看護部 外山 綾乃

31. 誤嚥性肺炎の再発予防に向けた取り組み

JR 仙台病院 6 階病棟 結城 遥

32. 知的障害のある患者と患者家族に対する看護

ー倫理カンファレンスから導いた統一したケアの実践と考察ー

大阪鉄道病院 看護部 錦城 萌花

33. 認知症高齢患者に対する院内デイケアの効果

～ DBD13 を用いて院内デイケアの効果を考察する～

JR 東京総合病院 認知症ケア委員会 伊藤 智子

34. 高次脳機能障害があり、治療上の指示が守れず易怒性や

暴力をふるう患者に対する看護師の関わり方についてのー考察

JR 東京総合病院 8 階病棟 神崎 晴菜

看護Ⅲ（10:22～11:02） 座長：JR 仙台病院 看護師長 漆館 華子

35. 多職種連携による周術期患者の口腔ケアの質向上に関する取り組み
～歯科医師、歯科衛生士と学習会を開催して～

JR 札幌病院 看護部 佐藤 未来

36. 下部消化管手術を受ける患者の手術前処置の検討～負担の少ない前処置を目指して～

JR 札幌病院 5階東病棟 石田 朋美

37. ターニケット使用手術における術後の不安軽減に向けた術前患者教育の効果
－術後の身体症状に対する予見的説明の重要性－

JR 仙台病院 手術室 南雲 恵子

38. 消化器外科病棟における術後早期離床に対する看護師の臨床判断の実態調査

JR 東京総合病院 12階病棟 和泉 晴乃

39. 手術室における緊急事態発生時マニュアルに沿った視覚的教育の効果

名古屋セントラル病院 手術室 河尻 美月

看護Ⅳ（11:03～11:35） 座長：JR 仙台病院 看護師長 安斎 亜希子

40. 病棟看護師の褥瘡予防の知識や技術を向上し継続するために必要な取り組み

JR 仙台病院 看護部 寺島 春花

41. DELTA プログラムせん妄アセスメントシートを活用した看護師への教育的介入の効果

JR 仙台病院 看護部 町田 寛子

42. 固定チームナーシングを導入し1年経過した現状

JR 東京総合病院 看護部 吉田 千香子

43. 退院支援研修の効果検証～病棟看護師ラダー別自己評価の縦断的評価～

名古屋セントラル病院 8階病棟 小川 恵美

看護Ⅴ（11:36～12:16） 座長：JR 仙台病院 副看護部長 大橋 千枝

44. 当院の褥瘡保有者の現状と今後の課題

JR 仙台病院 看護部 阿部 麻衣香

45. 院内における多職種連携による二次骨折予防を目的とした FLS 活動の取り組み

JR 仙台病院 二次骨折予防チーム 松岡 知美

46. 病院と地域をつなぐ認定看護師の 5 年間の取り組み

～院内教育と地域連携の両立と今後の展望～

JR 仙台病院 看護部 武田 佳奈

47. 特定行為研修修了者による精神及び神経症状に係る薬剤投与関連の介入効果

－認知症看護特定認定看護師の実践報告－

大阪鉄道病院 看護部 井川 薫

48. JR 東日本機関病院における認定看護師連携の取り組み

JR 東京総合病院 看護部 五十嵐 直子

第三会場 JR 東日本・東北本部 5 階会議室

薬剤Ⅰ (9:00 ～ 9:40) 座長：JR 札幌病院 薬剤科長 清水 敦也

49. 免疫チェックポイント阻害薬単独療法にがん悪液質が及ぼす影響について
JR 札幌病院 薬剤科 深澤 美柚
50. 免疫チェックポイント阻害薬 (ICI) 関連の副腎不全患者の
シックデイにおける対応の取り組み
JR 札幌病院 薬剤科 中村 拓海
51. レゴラフェニブによる手足皮膚反応発現リスク因子の解析
JR 東京総合病院 薬剤部 上杉 章紀
52. 院外処方移行による『対人業務』の拡大―入退院支援とがん薬剤師外来の構築―
JR 仙台病院 薬剤部 浦江 春菜
53. カンファレンスの熱量を病棟へ届ける試み
～ PCT 薬剤師のパスが繋いだ麻薬管理の質的向上とプレアボイドの連鎖～
大阪鉄道病院 薬剤部 加藤 麻衣

薬剤Ⅱ (9:41 ～ 10:21) 座長：JR 東京総合病院 薬剤部長 加藤 良治

54. 薬剤師外来における記録の診察前反映状況の評価―時間指標を用いた検討―
大阪鉄道病院 薬剤部 梅谷 亮介
55. 全自動 PTP 払出システム「robo-pick II」導入が調剤室業務に及ぼす影響
大阪鉄道病院 薬剤部 中井 優作
56. 薬剤部内での鑑査によって発見された薬剤取り違いプレインシデント事例の調査
大阪鉄道病院 薬剤部 川本 雄士
57. JR 仙台病院薬剤部におけるプレアボイド事例報告の収集と分析
JR 仙台病院 薬剤部 庄子 あかね
58. JR 東日本グループの健康経営推進に向けた薬剤部の取り組みと見えてきた課題
JR 仙台病院 薬剤部 石川 直人

薬剤Ⅲ（10:22～11:02） 座長：大阪鉄道病院 薬剤部長 小牟田 豊

59. 近隣地域の歯科医師の薬剤耐性に対する認知度と内服抗菌薬処方の動向調査

JR 札幌病院 薬剤科 遠藤 亮佑

60. 細菌性髄膜炎患者の抗菌薬治療に介入した症例

JR 東京総合病院 薬剤部 羽田野 翔太

61. 薬物血中濃度モニタリングによる薬剤調整の症例

JR 仙台病院 薬剤部 本間 颯起

62. 骨折リスクが高い骨粗鬆症患者に対する教育入院の導入

JR 東京総合病院 薬剤部 黒岩 幹也

63. 医療費の適正化と過剰投薬防止に向けた 7 種遮減解消の取り組み

JR 東京総合病院 薬剤部 小岩 正二

リハビリテーションⅠ（11:03～11:51）

座長：JR 東京総合病院 リハビリテーション科 技師長 寺村 誠治

64. 多職種で行う環境ラウンドチームの発足

～組織全体で感染対策を推進するための体制構築とその経過～

大阪鉄道病院 感染対策チーム（ICT） 堀本 拓究

65. 数回の治療中断歴がある若年 2 型糖尿病患者の療養指導の経験

～入院から外来診療まで包括的アプローチ～

大阪鉄道病院 リハビリテーション室 河野 竜也

66. 当院リハビリテーション室感染リンクスタッフの取り組みについて

大阪鉄道病院 リハビリテーション室 佐藤 誠寛

67. 当院における転倒・転落事象に対するインシデント集計結果と今後の対策について

JR 仙台病院 臨床工学室 樋野 直道

68. 橈骨遠位端骨折症例に関する一考察—評価と患者主訴に対する傾聴の重要性—

JR 仙台病院 リハビリテーション科 松尾 麻理奈

69. 女子プロサッカーチームと地域医療機関の連携による継続的なサポート活動体制の構築 ～病院とスポーツ現場のシームレスな介入を目指して～

JR 仙台病院 リハビリテーション科 渡邊 和貴

リハビリテーションⅡ (11:52 ～ 12:32)

座長：大阪鉄道病院 リハビリテーション室 技士長 上村 洋充

70. 人工膝関節全置換術後の Knee Society Score に関連する因子の検討
ー破局的思考と歩行能力の影響および媒介効果の解析ー

JR 仙台病院 リハビリテーション科 金子 賢人

71. 非身体的負荷が僧帽筋の筋活動に与える影響：Rapid review

JR 仙台病院 リハビリテーション科 藤原 瑞樹

72. JR 東日本グループボッチャ大会の運営委員会の活動を通して実施した
共生社会の必要性和重要性の共有

JR 東京総合病院 リハビリテーション科 佐藤 諒

73. 劇症型 A 群溶連菌感染症により膝関節離断と複数の指趾切断を施行されたが、
義足作製とリハビリテーション介入の後、社会復帰に至った症例

JR 東京総合病院 リハビリテーション科 竹田 宗一郎

74. 当院回復期リハビリテーション病棟における離床促進への取り組み

JR 東京総合病院 リハビリテーション科 高津 香

第四会場 JR 東日本・東北本部 5 階会議室

産業衛生Ⅰ（9:00～9:40）

座長：JR 東日本健康推進センター 高崎健康推進センター所長 神奈川 芳行

75. 動力車操縦者身体検査マニュアルの策定結果（令和 7 年度）と今後の展望

JR 九州 人事部勤労課 健康管理室 浅海 洋

76. 動力車操縦者の身体検査マニュアル（仮称）聴力の検討結果について（第 2 報）

JR 東日本健康推進センター 山本 尚寿

77. 動力車操縦者の身体検査マニュアル：循環器疾患、腎疾患の検討について

JR 東海健康管理センター 川島 正敏

78. 動力車操縦者身体検査マニュアル：睡眠障害（SAS を中心に）の検討について

JR 東日本健康推進センター 神奈川 芳行

79. 動力車操縦者身体検査マニュアル 中毒の検討課題について

JR 東日本健康推進センター 福石 大

産業衛生Ⅱ（9:41～10:13）

座長：JR 東日本健康推進センター 盛岡健康推進センター 所長 中里 浩子

80. 弊社男性乗務員における喫煙と血圧の関係について

西日本旅客鉄道株式会社 近畿健康増進センター 岩田 恵

81. 高度肥満例、難治性糖尿病に対する外科的治療の選択肢の提示

JR 東海健康管理センター 静岡健康管理室 藤原 玄

82. 直腸癌 Stage III B 術後化学療法後、乗務復帰に至った一例

JR 東日本健康推進センター 原 晶美

83. 脳梗塞による高次脳機能障害に対し指導を行ったことで就労が継続可能となった一例

JR 東日本健康推進センター 二宮 正樹

産業衛生Ⅲ（10:14～10:30）

座長：JR 東日本健康推進センター 衛生試験室長 川上 博之

84. 喫煙室環境測定に関する一例

JR 東日本健康推進センター 仙台健康推進センター 衛生試験室 鴫田 雅義

85. 作業映像と有害物濃度データを統合する VEM 実施に向けた運用基盤の整備

JR 東日本健康推進センター 衛生試験室 浅井 佑太

放射線Ⅰ（10:31～11:03） 座長：JR 仙台病院放射線科 主任医療技師 千葉 幸

86. 肺動脈造影 CT における呼吸及び撮影タイミングが

肺動脈造影効果に与える影響の検討

JR 札幌病院 放射線室 久馬 寛史

87. 作成技術レベルに基づく技師ランク制度を用いた

3DCT ワークステーション業務の運用について

JR 札幌病院 放射線室 石川 剛

88. 腰椎の MRI 検査を側臥位で実施する場合の撮像条件の基礎的検討

JR 仙台病院 放射線科 阿部 成華

89. DWIBS 検査における撮像条件の基礎的検討

JR 仙台病院 放射線科 千葉 幸

放射線Ⅱ（11:04～11:36）

座長：JR 東京総合病院 放射線科 副医療技師長 小野寺 裕一

90. 検査説明書への QR コード掲載による説明動画導入の試み

JR 札幌病院 放射線室 町田 斗萌

91. 当院の核医学検査部門におけるタスクシフト・シェアの

多職種連携と体制構築への挑戦

大阪鉄道病院 放射線室 泉 陽美

92. 人間ドック乳腺超音波検診における装置および実施者変更に伴う検診成績の比較

名古屋セントラル病院 中央放射線室 香川 千晶

93. 医学物理士の視点からみた膀胱癌 conversion surgery 戦略における化学放射線治療
名古屋セントラル病院 中央放射線室 福井 啓太

臨床検査（11:37 ～ 12:01） 座長：JR 仙台病院 臨床検査科 医療技師長 土田 一樹

94. 運動関連突然死予防を目的としたスポーツ心臓ドック立ち上げの
取り組みと交通医学的意義

JR 仙台病院 臨床検査科 石田 貴子

95. 血中（1 → 3） β -D- グルカンが診断に寄与しなかったカンジダ血症の 1 例

大阪鉄道病院 臨床検査室 伊奈野 尚之

96. 尿中 L 型脂肪酸結合蛋白（尿中 L-FABP）測定における安定化剤の開発

大阪鉄道病院 臨床検査室 堀田 真希